

配置

建築工事が始まります。

請負金額	3,160,080,000円 (一部工事を除く)	
請負業者	安藤・間・東北入谷まちづくり建設 ・丸庄工務所特定建設工事共同企業体	
工期	平成29年3月17日～平成31年2月14日	
敷地面積	25,194.72㎡	
建築面積	4,342.17㎡	
延床面積	6,315.18㎡	
施工規模	庁舎・公民館棟	RC造一部S造 2階建て 5,928.74㎡
	車庫棟	S造 平屋建て 373.19㎡
	駐輪場棟	RC造 平屋建て 13.25㎡

※RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造

配置計画

公民館利用者の利便性を考慮し、公民館部分を東側に配置しました。

メイン出入口を南側に配置し、車いす使用者駐車スペースを近い位置に配置しました。

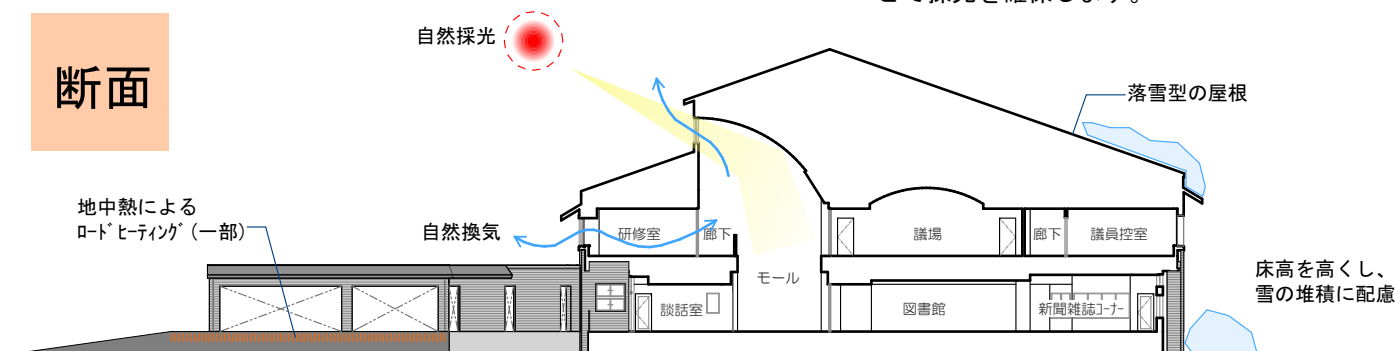
冬季の除雪を考慮し、敷地は平らを基本とし、直線的でシンプルな建物形状としました。

断面計画

冬期間の雪対策として、落雪型の切妻屋根とし、構造体への負荷を低減しています。

堆積する雪に配慮し、1階床高を高くすることで採光を確保します。

断面



自然や環境と調和した経済的な施設

再生可能エネルギーの太陽光発電、地中熱によるメイン出入口付近へのロードヒーティング等を採用し、省エネルギーで自然環境に配慮した建物とします。

内装材には地域の「木」を積極的に使用し、木のぬくもり・肌ざわり・保温・湿度の調整等、木の特性を内装デザインに活かします。

防災機能

万が一の災害時においても災害対策本部が機能できるように、通信機器や非常用電源装置、バックアップエネルギー等を設置しています。

一時避難場所として活用できる施設とし、災害対策本部と併せて一定期間機能できる施設とします。